

平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	機動班活動事業			会計	款	項	目	大	小
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	道路管理課					
施策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備	主管課長	鈴木 和男					

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	流山市が供用開始し、管理する道路及び付属施設等	意図	道路及び付属施設等の緊急に必要な補修または維持管理作業を実施し、市道における健全な道路環境の維持保全を図る。
事業内容	・関係各課及び市民または道路パトロール等からの情報提供により、市道における支障箇所の緊急補修のほか、道路付属施設である側溝等の補修や清掃等、交通安全上の危険防止のため等による迅速な機動が必要な作業。			
事業開始から現在までの状況変化	・平成9年度から各課の作業班が一部署に統合され、各課へ寄せられた市民からの苦情等の処理を一括して作業することとなった。機動班と関係各課の共同作業化により作業効率が上がったが、庁内では機動班に依頼する事案が増大し、内容・範囲等とも多岐にわたっている。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		土木作業等の年間処理件数	2,879	2,659	2,620	件	↓↓↓
指標で表すことができない定性的な成果	・選挙に係る資材の運搬等の他各種イベント時における協力を積極的に行い、市の広報にも貢献している。				目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・現業部門の統一により、作業内容も複雑及び高度化されている事。 ・安全には十分配慮している。 ・早急な対応に心がけている。		
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		5,459,126	5,629,588	5,699,659			
事業費(b)(円)		1,870,126	2,136,088	2,245,026			
うち一般財源		1,870,126	2,136,088	2,245,026			
職員給与費(c)(円)		3,589,000	3,493,500	3,454,633			
人役・職員(人)		0.50	0.50	0.50			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
総合評価	継続		（事業を現状どおり継続すべき）			
					コストの削減	B 削減の余地がややある

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H26)の改善計画	・作業の効率化を図るため、依頼事項の適正分類・計画的日程調整に努めるとともに、作業用備品の計画的購入を図る。	取り組みの課題	・庁内各課から依頼される事項も増加し、業務処理量も増加傾向になる。
今年度(H26)に実施した取り組み	・日々のスケジュール調整を行い、現場対応を行った。	今後の改善計画	・道路管理業務に集中できるように、取扱い業務を整理する。